

HITACHI

日立パッケージエアコン

システムフリー システムフリーZ

床置型室内ユニット

ゆかおき

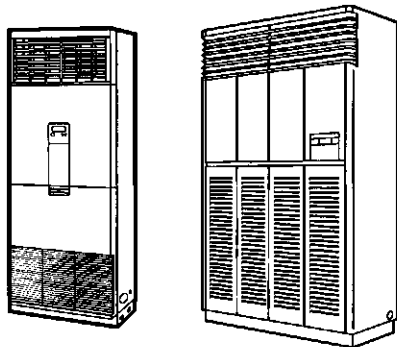
このたびは日立パッケージエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、エアコンを正しくご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管してください。
保証書は室外ユニットに付属しています。
わからないときは、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口へお問い合わせください。

お客様がご使用になっているエアコンの室内ユニットは別のものです。

取扱説明書



もくじ

はじめに.....	1	ご使用の前に
安全のため		
必ずお守りください.....	1	
上手にお使いいただくために.....	3	
各部のなまえと		ご使用の前に
安全注意事項の表示.....	5	
多機能スイッチのなまえ.....	6	

冷房・暖房・ドライ・送風		運転のしかた
運転のしかた.....	7	
温度・風量・風向		
設定のしかた.....	8	
タイマー運転のしかた.....	9	
冷暖自動運転について.....	10	
風向の調節のしかた.....	11	
その他の液晶表示について.....	13	
自動運転について.....	14	
複数台同時運転について.....	14	

お手入れのしかた.....	15	お手入れ・アフターサービス
故障かなと思ったら.....	17	
製品の種類と騒音値.....	19	
製品の保安上の明細.....	19	
保証とアフターサービス		
について.....	20	

		室内ユニット単体型式	
冷暖房兼用型・冷房専用型共用	三相機 (ヒータレス)	□RPV-J50K4 □RPV-P50K □RPV-J56K4 □RPV-P56K □RPV-J63K4 □RPV-P63K □RPV-J71K4 □RPV-P71K □RPV-J80K4 □RPV-P80K □RPV-J90K4 □RPV-P90K □RPV-J112K4 □RPV-P112K □RPV-J140K4 □RPV-P140K □RPV-J160K4 □RPV-P160K □RPV-J200K1 □RPV-P200K □RPV-J280K1 □RPV-P280K	
	三相機 (ヒータ付)	□RPV-J50KT4 □RPV-P50KT □RPV-J56KT4 □RPV-P56KT □RPV-J63KT4 □RPV-P63KT □RPV-J71KT4 □RPV-P71KT □RPV-J80KT4 □RPV-P80KT □RPV-J90KT4 □RPV-P90KT □RPV-J112KT4 □RPV-P112KT □RPV-J140KT4 □RPV-P140KT □RPV-J160KT4 □RPV-P160KT	

次の室外ユニットと組み合わせ RAS- ← 型式をご記入の上、お客様にお渡しください。

この取扱説明書は室内ユニット用です。
組み合わせられる室外ユニットに付属している取扱説明書も合わせてご覧ください。

はじめに

- この製品は国内向一般空調用です。
- 食品、動植物、精密機器および美術品の保存など特殊用途には使わないでください。
- 次のような場所への設置はしないでください。多くの場合エアコンが故障する原因となります。
 - ・油（機械油も含む）の飛沫・蒸気の多い場所。
 - ・温泉地など硫化ガスの多い場所。
 - ・可燃性ガスの発生・流入などの恐れがある場所。
 - ・海岸地帯の塩分の多い場所。
 - ・酸性またはアルカリ性の雰囲気のある場所。
- 電磁波を発生する医療機器などを使用するときは、エアコンの誤作動防止に注意してください。電磁波の発信面を、室内ユニットの電気品箱および多機能スイッチに直接向かわない位置に据え付けてください。電磁波の空中伝播の影響をさけるため、電磁波を発信する機器、ラジオなどは、エアコンより3m以上離してください。

記号の意味

△警告：取り扱いを誤ると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定できる場合を示します。

△注意：取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定できる場合を示します。

ⓘ注意事項：警告・注意以外の注記事項を示します。

⊘：禁止事項を示します。

!：強制事項を示します。特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示です。

メモ：知っているとお利便な情報を示します。

☞：参照ページを示します。

ご使用の前に

安全のため必ずお守りください

- ご使用の前に、この「安全のため必ずお守りください」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取り扱いをしたときに、死亡および重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて掲載しています。しかし、「△注意」の欄に掲載した事でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。いずれも安全に関する重要な内容を掲載していますので必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据付・電気工事について



- 据え付けは、お買い上げの店または専門業者に依頼してください。ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れ、感電、火災およびユニット落下によるケガの原因になります。
- 小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を越えないように対策する必要があります。万一冷媒が漏れて限界濃度を越えると、酸欠事故の原因になります。詳しくは、お買い上げの店にご相談ください。
- 電気工事をするには資格が必要ですので、資格のある店に依頼してください。ご自分で電気工事をされ不備があると感電の原因になります。

安全のため必ずお守りください (つづく)

運転中に

●空気の吹出口に紙などの異物を入れないでください。
内部に異物がつまり故障および火災の原因になります。



●濡れた手でスイッチを操作しないでください。
感電の原因になります。



●エアコンを運転している部屋では引火物を使わないでください。
ラッカー、ペイントなどの可燃性スプレーおよび油 (機械油も含む) の蒸気は
発火の原因になります。



●エアコンの風が直接あたる場所へ燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



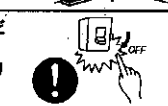
●長時間冷風を身体に当てたり、冷やしすぎないようにしてください。
体調悪化および健康障害の原因になります。

警告

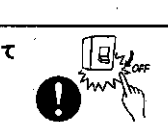
●燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



●安全装置がたびたび作動したり運転スイッチの作動が確実でない場合はただ
ちに元電源を切ってください。
過電流または過電流の可能性があるので、感電、火災および破裂の原因になり
ます。
お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

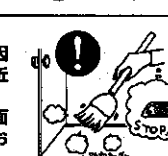


●異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して、元電源スイッチをただちに切っ
てください。
異常のまま運転を続けると故障、感電および火災などの原因になります。
お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。



●不燃性、非毒性、無臭性の安全冷媒(フルオロカーボン)を使用していますが、
万一フルオロカーボンが漏れて火気に触れると有害ガスが発生する原因
になります。また、フルオロカーボンは空気より比重が重いので、床面付近
をおい酸素欠乏の原因になります。

●万一フルオロカーボンが漏れたときには、ストーブなどの火気を消して床面
を掃くようにして換気しううえで、お買い上げの店またはメーカー指定のお
客様ご相談窓口にご連絡ください。



●ユニットのサービスカバーやパネルを外したまま運転しないでください。
電気部品の通電部分に触れると感電の原因になります。



●動植物に直接風があたる場所には設置しないでください。
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



ご使用前に

注意

安全のため必ずお守りください (つづき)

修理・移設について



●エアコンを修理または移設するときはお買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
修理や据え付けに不備があると、感電および火災などの原因になります。

その他の警告および注意

ご使用の前に



●吸込グリルを開けてフィルタなどの清掃をするときは、必ず運転を停止してください。
内部でファンが回転しておりますのでケガの原因になります。

●お手入れのときなど、内部に水を入れないようにしてください。
電気品に水がかかると感電の原因になります。

●電気配線の改造変更をしないでください。
重大事故の原因になります。

●お手入れの際、足場はしっかりしたものを使用してください。
転倒、傷害の原因になります。

●お手入れの際、室内ユニットに水やスプレー式の洗剤をかけないでください。
電気ショートによる火災や感電の原因になります。

●お手入れの際は、電気部およびコネクタを必ず養生し、水が掛からないようにしてください。
電気ショートによる火災や感電の原因になります。



●吸込グリルの開閉、フィルタの取り付けおよび取り外し時は手でしっかり保持してください。
落下、電気ショートによる火災や感電の原因・傷害の原因になります。

上手にお使いいただくために




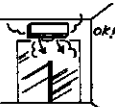

次の範囲でお使いください

条件 区分	室外ユニット吸込空気温度は	室内ユニット吸込空気温度は (室内温度ではありません。)
冷房運転	-5°C以上43°C以下(乾球)	約21.5°C以上30°C以下(乾球) (相対湿度約80%以下)
暖房運転	約-10°C以上15.5°C以下(湿球)	17°C以上25°C以下(乾球)

注) 1. 上記範囲外の場合は機械の保護装置が働いて、運転ができないことがあります。
2. 冷房専用室外ユニットと組み合わせで使用した場合は、暖房運転は行いません。

上手にお使いいただくために

効果的にお使いいただくには

<p>窓および出入口は開けたままにしない</p>	<p>窓には、カーテンまたはブラインドを</p>	<p>冷房中は発熱器具をできるだけ使わない</p>
<p>運転効率が悪くなります。室内ユニットの結露の原因になります。</p>  <p>(換気にも十分注意してください。)</p>	<p>直射日光をふせぎ、冷房効果が良くなります。</p> 	<p>冷房効果が弱くなります。霧付き、落下の原因になります。</p> 
<p>天井に熱い空気がこもる場合は、サーキュレーターのご使用を</p>		<p>・長期間使用しないときは元電源スイッチを切る</p>
<p>快適性が向上します。詳しくはお買い上げの店にご相談ください。</p> 		<p>元電源スイッチを切らないと、エアコンを使用しない期間も電気代の基本料金分および室外ユニット通電分の電気代を全額支払わなくてはなりません。</p>  <p>リモコンがOFF</p>

ご使用前に

冷・暖房を十分に行きわたらせるには

冷房

1. 風量

通常は「強風」で使します。「急風」にすると、さらに風が広く行きわたります。

2. 温度

おすすめ設定温度は27~29℃です。冷えが良くないときは低めに設定します。

暖房

1. 風量

通常は「強風」で使します。「急風」にすると、さらに風が下まで広く行きわたります。

2. 温度

おすすめ設定温度は18~20℃です。暖まりが良くないときは高めに設定します。

メモ ビル用マルチの特性について



室内ユニットの運転台数変化時や運転モード変化時に、吹出空気温度が変化し室内温度が変わる場合があります。このような場合は次のように設定してください。

- 冷房のとき：温度設定値を少し下げてください。
- 暖房のとき：温度設定値を少し上げてください。

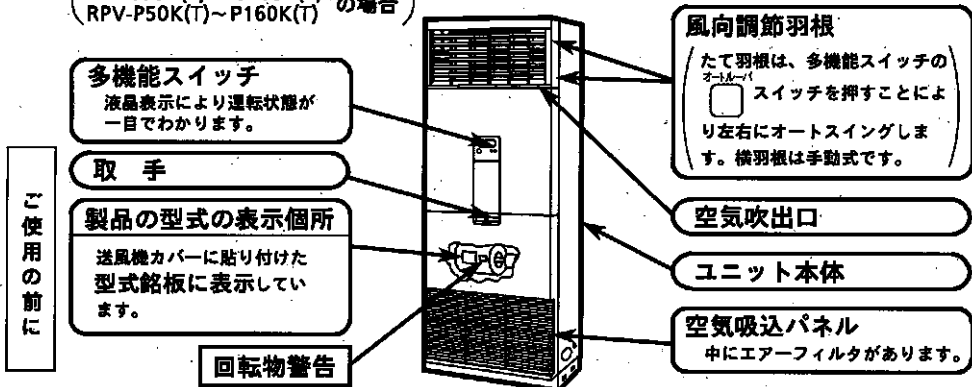
各部のなまえと安全注意事項の表示

室内ユニット

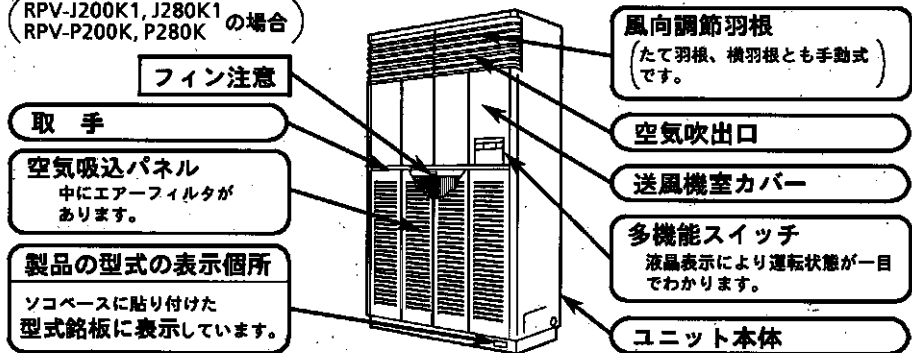
●お買い上げのエアコンにはお使いになる方が安全にお使いいただくため、エアコン本体に安全注意事項の表示をしています。
ご使用の際やお手入れの際は安全のため、注意事項を必ずお守りください。

安全注意事項	回転物警告	フィン注意
表示内容	 警告 クガの恐れあり 指や髪を入れないで ください。	 注意 クガの恐れあり フィンに直接手を触 れないでください。


(RPV-J50K(T)4~J160K(T)4
RPV-P50K(T)~P160K(T)の場合)



(RPV-J200K1, J280K1
RPV-P200K, P280Kの場合)



安全注意事項の表示個所

●上図中の  に示す位置に貼り付けています。

注意事項

- 操作は指で軽く押してください。ボールペンなどの先のとがったもので操作すると操作部の破損の原因となることがあります。
- 別売のワイヤレスリモコンをご使用のときは、リモコンに付属の取扱説明書に従って操作してください。

多機能スイッチのなまえ

表示部

(下の表示は説明のため、すべてを表示しています。実際の運転時とは異なります。)

風量調節表示
(☞ 8 ページ)

オートルーバ表示
(☞ 8,11 ページ)

タイマー運転状態表示
(☞ 9 ページ)

温度表示
(☞ 8 ページ)

運転モード表示
(☞ 7 ページ)
暖房表示は冷暖房兼用型のみ表示します。

除霜表示
(☞ 13 ページ)
(冷暖房兼用型のみ表示します。)

アラームコード表示
(☞ 13,18 ページ)
この表示はエアコンの異常時に表示されます。

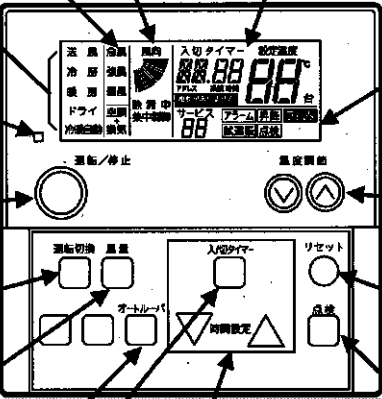
冷暖自動モード表示
(☞ 10 ページ)
(冷暖房兼用型のみ表示します。)

集中制御表示
別売の多機能集中コントローラ使用時に点灯します。

機能なし表示
本エアコンで使用できないスイッチを押したときに5秒間点滅表示されます。

運転ランプ
(赤色)

運転/停止スイッチ
(☞ 7 ページ)



アラーム表示
(☞ 13,18 ページ)

フィルタ清掃表示
(☞ 13 ページ)

運転切替スイッチ
(☞ 7 ページ)

温度調節スイッチ
(☞ 8 ページ)

風量スイッチ
(☞ 8 ページ)

フィルタリセットスイッチ
(☞ 13,16 ページ)

オートルーバスイッチ
(☞ 8,11 ページ)

点検スイッチ
(☞ 8 ページ)
このスイッチはサービスマン専用ですので押さないでください。

入/切タイマースイッチ
(☞ 9 ページ)

タイマー時間設定スイッチ
(☞ 9 ページ)

ふたの開けかた



J200K1, J280K1, P200K, P280Kは、ふたを一度押してください。ふたが少し手前に出ますので、手前に引いてください。

操作部

(上の図はふたを開けた状態を示しています。)

ご使用の前に

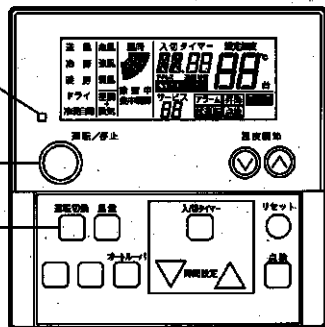
冷房・暖房・ドライ・送風運転のしかた

暖房運転は店舗/オフィス用冷暖房兼用機、ビル用マルチ冷暖房兼用機のみ機能です。
店舗/オフィス用冷房専用機およびビル用マルチ冷房専用機は暖房運転できません。

運転
ランプ

2

1



運転と働き

- 冷房運転……お部屋の空気を冷やします。
- 暖房運転……お部屋の空気を暖めます。
- ドライ運転……通常の冷房運転より湿度を多めに取ります。
- 送風運転……室内の空気を循環させます。

メモ

おすすめ**経済温度**は次のとおりです

- 冷房運転……27-29℃
- 暖房運転……18-20℃
- ドライ運転……23-25℃

準備

電源を入れます。

圧縮機保護のため、運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。
シーズン中は電源を切らないでください。

“液晶に仕切線が表示されます。”



“液晶に「運転対象」が表示されます。”

1

運転切戻 **スイッチ**を押します。

運転切戻 **スイッチ**を押すごとに、**冷房→暖房**

→ドライ→送風 の順に表示されます。

(冷房専用型は**冷房→ドライ→送風**)

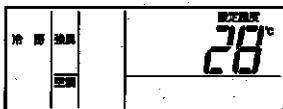


(「冷房」モードに設定した場合を示します。)

2

運転/停止 **スイッチ**を押します。

運転ランプが点灯します。
運転を開始します。



温度・風量・風向の設定 ●一旦設定すると設定状態を記憶していますので**日常の設定は不要**です。設定を変更する場合は次のページの操作をしてください。

停止

もう一度 **運転/停止** **スイッチ**を押します。

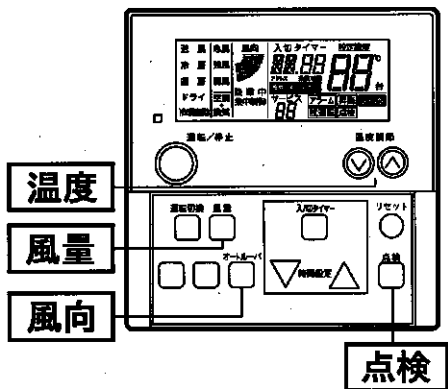
運転ランプが消灯します。
運転を停止します。



●暖房運転停止後、約2分間送風運転することがあります。

運転のしかた

温度・風量・風向設定のしかた



メモ スイッチは、
触らないでください

- スイッチはサービス専用です。
- 誤って押して点検モードになったときは、もう一度 スイッチを約3秒間押してください。約10秒間おいてもう一度 スイッチを押せば元の運転モードに戻ります。

温度

- スイッチで温度を設定します。
- 部を押すごとに1°Cずつ上がります。(最高30°C)
 - 部を押すごとに1°Cずつ下がります。(冷房・ドライ送風モード時 ... 最低19°C / 暖房モード時 ... 最低17°C)



(28°Cに設定した場合を示します。)

風量

- スイッチを押します。
- 押すごとに「**急風**→**強風**→**弱風**」と表示が切り替わります。
通常は「強風」で使います。



(強風に設定した場合を示します。)

● ドライ運転時は自動的に「弱風」運転となり、風量の切り換えはできません。
(表示は設定状態のままです。)

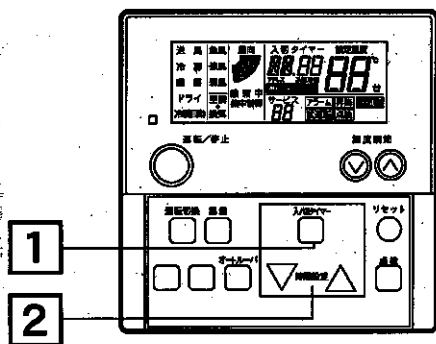
風向

- スイッチを押します。
- 一度押すごとにオートスイング⇄固定を繰り返します。
- 〈固定の場合〉
風の吹出状態を表示します。
- 〈オートスイングの場合〉
連続的に表示が移動します。



● RPV-J200K1, J280K1, P200K, P280Kタイプはオートルーバ機構は不付です。

タイマー運転のしかた



運転と働き

- ご希望時間の経過後に運転を始めたり、止めたりする運転です。
 - 入タイマーと切タイマーの2通りの設定ができます。
- 「入タイマー」
エアコンの停止中にスイッチを押します。セットした時間経過後から運転が始まります。
- 「切タイマー」
エアコンの運転中にスイッチを押します。セットした時間経過後に運転が止まります。

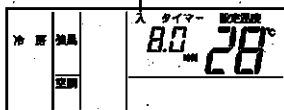
運転のしかた

1

入タイマー
 スwitchを押します。

停止中に押すと「入タイマー」、運転中に押すと「切タイマー」が表示されます。

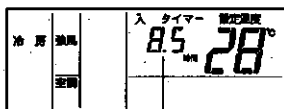
(入タイマーを設定した場合を示します。)



2

時間設定 スwitchを押して、時間を設定します。

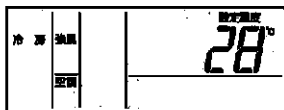
- △部を押すと0.5時間(30分)ずつ、最大24時間まで増えます。
- ▽部を押すと0.5時間(30分)ずつ、最小0.5時間まで減ります。
- 時間を設定しない場合は、自動的に8時間が設定されます。



(タイマー時間を8.5時間に設定した場合を示します。)

取り消し

もう一度 スwitchを押します。



冷暖自動運転について

冷暖自動運転は店舗/オフィス用冷暖房兼用機、ビル用マルチ冷暖同時機のための機能です。個別ツイン、ダブルツイン、ファミリーマルチ、店舗/オフィス用冷房専用機およびビル用マルチ標準機・冷房専用機などでは冷暖自動運転できません。

冷暖自動運転は、オプション機能にて設定する必要があります。
詳しくはお買い上げの店にご相談ください。

運転と働き

- 冷暖自動運転**……ご希望の温度を基準にして自動的に「冷房」と「暖房」を切り換える運転です。
- 吸込空気温度が設定温度より約3°C高いと「冷房」に、約3°C低いと「暖房」へと自動的に切り換わります。

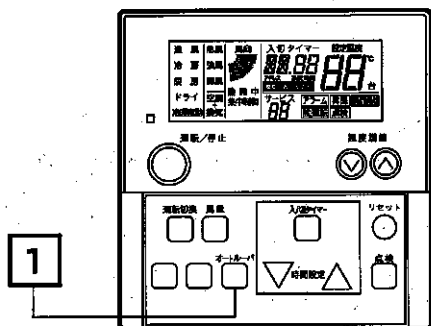
メモ

- 「弱風」で暖房運転すると、保護装置などが作動して運転停止しやすくなります。このようなときは「急風」または「強風」でお使いください。
- 外気温度が高く(約21°C以上)になると暖房運転はできません。
- 本機能は冷・暖房で温度変化が大きく、精密な温度・湿度の調整が必要な部屋の空調には使用できません。

風向の調節のしかた

(RPV-J50K(T)4~J160K(T)4
RPV-P50K(T)~P160K(T) の場合)

●左右方向の風向調節



運転と働き

- 風の吹き出し方向をご希望の角度にする運転です。
- 風の吹き出し方向の設定は次の2通りがあります。

固定

ご希望の角度に風向を固定することができます。

オートスイング

連続的に風向を変えることができます。

注意事項

- 左右方向の風向調節はオートスイング、上下方向の風向調節は手動式です。

オートルーバ

スイッチを押します。

1

一度押すごとに固定とオートスイングを繰り返します。

固定……表示が停止します。



オートスイング……表示が連続的に変化します。

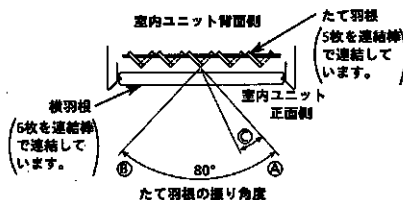


固定の方法

オートスイングさせ、液晶表示が希望する吹出角度へきたら再度オートルーバスイッチを押します。

液晶表示とたて羽根の向きの関係は右図のようになっています。

(冷房およびドライ運転のときは⑥、⑦の位置で押しても、自動的に⑤の位置に固定されます。)



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
液晶表示							
たて羽根の位置	冷房 ドライ	④の位置	◎正面位置 約20°	◎正面位置 約40°	◎正面位置 約60°	◎正面位置 約55°	◎正面位置 約65°
たて羽根の位置	冷房 ドライ	④の位置	◎正面位置 約15°	◎正面位置 約25°	◎正面位置 約40°	◎正面位置 約55°	◎正面位置 約65°

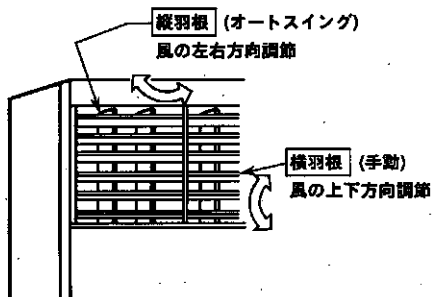
- 液晶表示の羽根の位置と、エアコンの風向調節羽根の位置はオートスイング時に必ずしも一致しません。固定する場合は液晶表示の位置を見て風向角度を設定してください。
- スイッチを押しても羽根がすぐ停止しないことがあります。
- 風向調節羽根は、オートスイング時約20~25秒の周期でスイングを繰り返します。
- たて羽根はオートルーバ機構が付いていますので、手動では動かささないでください。

風向の調節のしかた

(RPV-J50K(T)4~J160K(T)4
RPV-P50K(T)~P160K(T) の場合)

●上下方向の風向調節

横羽根は連結棒でつながれています。横羽根を手で動かして希望の方向(上下)にセットしてください。
また、冷風や温風が直接お肌にあたらないように風の向きを調節してください。



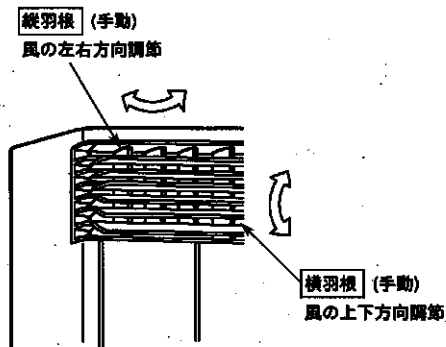
(RPV-J200K1, J280K1
RPV-P20K, P280K の場合)

●上下、左右方向の風向調節

お部屋全体に風が行きわたり室温がほぼ均一になるように羽根を手で動かして調節してください。
また、冷風や温風が直接お肌にあたらないように風の向きを調節してください。

注意事項

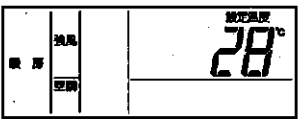
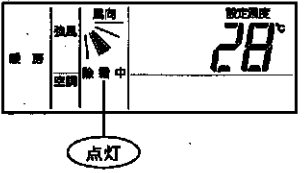
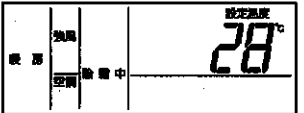

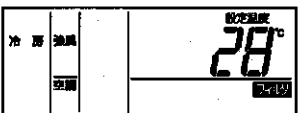
- 上下方向および左右方向の風向調節は手動で行います。
- 多機能スイッチによるオートスイング、角度固定機能はありません。



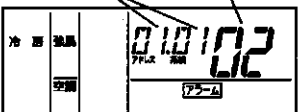
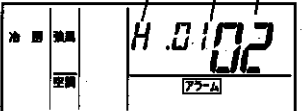
運
転
の
し
か
た

その他の液晶表示について

通常時の表示

温度調節器	温度調節器作動のとき <ul style="list-style-type: none"> ● 表示はわかりませんが、弱風運転になります。 (暖房運転時のみ) 	
除霜 冷暖房兼用機のみ (ビル用マルチ冷暖同時機を含む)	除霜運転のとき <ul style="list-style-type: none"> ● 「除霜中」が点灯します。 室内送風機は停止します。(ビル用マルチの場合) 室内送風機は微風運転になります。(店舗/オフィス用の場合) 	
	除霜運転中に運転を停止させたとき <ul style="list-style-type: none"> ● 運転ランプは消えますが、「除霜中」の表示のまま運転は続行し、除霜終了後に停止します。 	
フィルタ	フィルタづまり <ul style="list-style-type: none"> ● フィルタの液晶表示が出た場合、エアフィルタが汚れていますので掃除してください。 (P.14ページ) 掃除後  を押しますと表示は消えます。 	

異常時の表示

異常	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転ランプ(赤色)が点滅します。 ● 液晶に アラームの文字が表示されます。 ● 液晶に室内ユニット番号、アラームコード、機種コードおよび据付台数が表示されます。 ● リモコンスイッチが複数台の室内ユニットと接続されている場合は、室内ユニットごとに順次表示します。 <p>液晶の内容を確認して、お買い上げの店にご相談ください。</p>	<p>室内ユニット番号 アラームコード</p>  <p>交互に1秒間ずつ表示します。</p> <p>アラームコード 機種コード 据付台数</p> 
停電	<ul style="list-style-type: none"> ● 全ての表示が消えます。 ● 停電などで運転が止まると、再び通電されても再運転しません。運転操作をやり直してください。 ● 約2秒までの瞬時停電の場合は、自動的に再運転します。 	
ノイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● 全ての表示が消え、運転も停止することがあります。これはノイズの影響で装置保護のためマイコンが作動したものです。運転操作をやり直してください。 	

自動運転について

自動で次の運転をします

暖房運転は店舗/オフィス用冷暖房兼用機、ビル用マルチ冷暖房兼用機、ビル用マルチ冷暖同時機のみ機能です。

店舗/オフィス用冷房専用機およびビル用マルチ冷房専用機は暖房運転できません。

3分ガード		室外ユニットの圧縮機保護のために、運転停止後、最低3分間は再運転しません。約3分後には自動的に再運転します。
冷房運転時	凍結防止	室内ユニットの熱交換器の温度が異常に下がると自動的に圧縮機を止めて、送風運転をして熱交換器が凍結するのを防止します。
	油戻し運転 (ビル用マルチのみの機能です)	冷房運転時、室内ユニットの休止時間が2時間を超えると一定時間運転をします。これは、室外-室内ユニット間を循環している油が、休止中の室内ユニットに滞留するのを防止するためです。
暖房運転時	ホットスタート	暖房運転始めのときに冷たい風が出ないように、風量を自動的に「微風→弱風→設定風量」と徐々に変えます。
	微風メカ	<ul style="list-style-type: none"> ●店舗/オフィス用 除霜運転中は冷たい風が出ないように、風量を自動的に「微風」に変えます。 ●ビル用マルチ 除霜運転中は冷たい風が出ないように、室内送風機は停止します。
	余熱排除	暖房運転停止時、室内ユニット内部の温度を下げるために、最大約2分間微風運転をする場合があります。
	過負荷防止	暖房運転のとき、室内温度によって異なりますが、外気温度が高い(約21°C以上)場合は、運転を止めます。

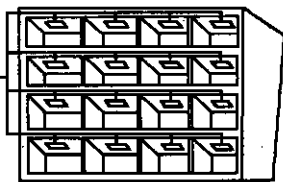
運転のしかた

複数台同時運転について

複数台のエアコン(最大16台、ただし、ツインは最大8セット、トリプルは最大5セット)を1つの多機能スイッチで同時に操作できます。

詳しくはお買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

16台までOK!



お手入れのしかた

△警告

- 必ずエアコンの元電源を切ってから作業してください。感電の原因となります。
- お手入れの際、足場はしっかりしたものを使用してください。転倒、傷害の原因となります。

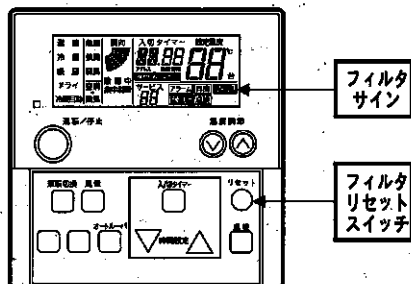
△注意

- 吸込パネルの開閉、フィルタの取り付け、取り外し時は手でしっかり保持してください。落下、傷害の原因になります。

日常のお手入れ

エアフィルタの掃除のしかた

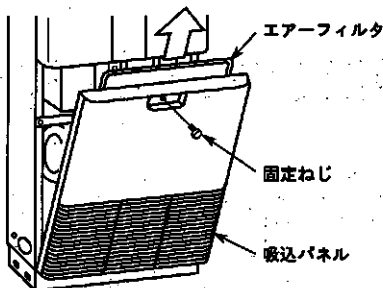
フィルタサインが点灯したら
エアフィルタの掃除をして
ください。



1 吸込パネルを開け、フィルタを取り外します。

(RPV-J50K(T)4~J160K(T)4
RPV-P50K(T)~P160K(T) の場合)

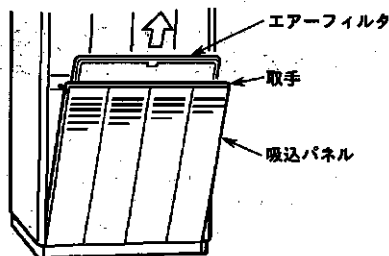
- エアフィルタは吸込パネルの内側に取り付けられています。ユニットの運転を停止した後、吸込パネルの固定ねじを硬貨またはマイナスドライバーで外して、吸込パネルを開けてからエアフィルタを取り外してください。



(RPV-J200K1, J280K1
RPV-P200K, P280K の場合)

- エアフィルタは吸込パネルの内側に取り付けられています。吸込パネルを開けてからエアフィルタを取り外してください。

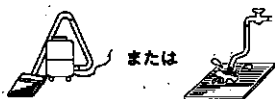
室内ユニットの吸込パネルの取手を手前に引き、内側のエアフィルタを上方へ抜き出してください。



お手入れのしかた

2 掃除します。

- エアーフィルタの汚れは電気掃除機で取り除くか、水および中性洗剤で洗い流してください。



- エアーフィルタは日陰で自然乾燥させてください。



留意事項

- 直火、ドライヤー、ヒータなどで乾かさないでください。エアフィルタの変形の原因となることがあります。

3 エアフィルタを取り付けます。

- エアフィルタが乾いたら、必ず元どおり吸込パネルの収納部に正しく入れてください。

4 吸込パネルを閉めます。

留意事項

- エアフィルタを取り付けてください。外したまま運転すると故障の原因となることがあります。

リセット

5 ○スイッチを押します。

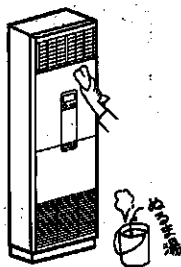
- 運転を再開するときは、必ずリモコンスイッチのフィルタサインの○スイッチを押してください。フィルタサインが消灯して、次の掃除までの時間をカウントし始めます。

吸込パネル、吹出口、外板のお手入れ

ぬるま湯を含ませた柔らかい布を固く絞って拭いてください。

留意事項

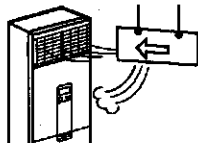
- 吸込パネル、吹出口、外板のお手入れには柔らかい布を使ってください。ベンジン、シンナー、洗剤(界面活性剤入り)などを使うと変色や変形の原因となることがあります。



シーズン始めと終わりのお手入れ

シーズン始め

- 室内ユニットと室外ユニットの空気吸込パネルおよび空気吹出口の障害物を取り除いてください。
- 室内ユニットのエアフィルタが詰まっていないことを確認してください。



シーズン終わり

- エアフィルタ、吸込パネルおよび吹出口を掃除してください。

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

症 状		原 因
運転が止まる	多機能スイッチの表示灯がすべて消えたとき	電磁波などの影響で、装置保護のためにマイコンが作動したためです。運転操作を初めからやり直せば元に戻ります。
	停電があったとき	運転操作を初めからやり直してください。 なお、約2秒までの瞬時停電の場合は自動的に再運転します。
白い煙が出る	暖房シーズン始めの運転開始のとき	室内ユニットの熱交換器に付着していたゴミが乾燥するためです。
霧が出る	飲食店、厨房などで使用している場合	油脂類がフィンに多量に付着すると熱交換が悪くなり、霧を発生させることがあります。 ●フィルドフィルタの使用をおすすめします。 ●ヒータ付機の使用はおやめください。
	ドライ運転のとき	吹出温度が低くなったためです。運転パターンを変更してください。
においが出る	運転中、室内ユニットから吹き出す風がくさい	タバコの煙や部屋のおいなどが室内ユニット内部に付いたためです。 エアフィルタ、吹出口および外板のお手入れや送風運転で換気を十分してからご使用になると効果がある場合があります。
音が出る	運転の始めや運転の終わりのときに「ミシッ」という音がる	樹脂部品が温度の変化によって伸縮して、相手部品とこすれる音です。
	運転中に「シュー」という水の流れる音や「ポコポコ」という水が沸騰するような音がる	冷媒が流れる音です。特に運転開始時や圧縮機停止時(約3分間)に聞こえる場合があります。
露がつく	吹出口やキャビネットに結露または露が落下する	高湿度(相対湿度約80%)で長時間運転すると結露する場合があります。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前にお調べください

症状	調べるところ	運転を再開するとき
運転しない	エアコンの元電源は入っていますか。	エアコンの元電源を入れてください。
	元電源のヒューズやブレーカが切れていませんか。	ヒューズの交換または、ブレーカを入れてください。 再発する場合は、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口へご相談ください。
運転するがすぐ止まる	冷房時 室外ユニットの空気吸込口や空気吹出口が紙やビニール、洗たく物などでふさがれていませんか。	空気吸込口や空気吹出口をふさいでいる物を取り除いてください。
	暖房時 室内ユニットの空気吸込口や空気吹出口の近くに風の妨げになるものはありませんか。 吹出空気がそのまま空気吸込口に吸い込まれていませんか。	風の流れの妨げになっている物を取り除いてください。
よく冷えない、よく暖まらない	運転モードは適正ですか。	送風運転になっている場合は、冷房(暖房)運転モードに切り換えてください。
	設定温度は適正ですか。	温度調節スイッチの (C) 部(冷房時)、(H) 部(暖房時)を押してみてください。
	風の吹出方向は適正ですか。	吹出方向を変えてみてください。
	エアフィルターが目づまりしていませんか	エアフィルターを掃除してください。
	部屋の窓や戸が開いていませんか。	窓や戸をしめてください。
	室内ユニットまたは室外ユニットの空気吸込口や空気吹出口のまわりに障害物はありませんか。	障害物を取り除きます。

修理を依頼するときは

- 上記の点をお調べいただいても調子が良くならないとき、また、上記の点以外の症状があるときは使用を中止してお買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

お買い上げの店にご連絡
のときお知らせください

- 1 型式 — 型式の表示箇所は(P5 ページ)
- 2 故障の症状 — できるだけ詳しく
- 3 アラーム表示の番号 — (P13 ページ)

お手入れ
アフターサービス

製品の種類と騒音値

(50/60Hz)

項目		機種	RPV-J50KT4 RPV-J50K4 RPV-P50KT RPV-P50K	RPV-J56KT4 RPV-J56K4 RPV-P56KT RPV-P56K	RPV-J63KT4 RPV-J63K4 RPV-P63KT RPV-P63K	RPV-J71KT4 RPV-J71K4 RPV-P71KT RPV-P71K	RPV-J80KT4 RPV-J80K4 RPV-P80KT RPV-P80K
種類	機能	冷暖房兼用型、冷房専用型					
	ユニット構成	分離式					
	凝縮器の冷却方式	空冷式					
送風方式	直接吹出型						
電源	三 相	200V 3φ 50/60Hz					
騒音値 (dB)	急強	42	42	44	46	46	
	強	38	38	40	42	42	
	弱	34	34	36	38	38	

項目		機種	RPV-J90KT4 RPV-J90K4 RPV-P90KT RPV-P90K	RPV-J112KT4 RPV-J112K4 RPV-P112KT RPV-P112K	RPV-J140KT4 RPV-J140K4 RPV-P140KT RPV-P140K	RPV-J160KT4 RPV-J160K4 RPV-P160KT RPV-P160K
種類	機能	冷暖房兼用型、冷房専用型				
	ユニット構成	分離式				
	凝縮器の冷却方式	空冷式				
送風方式	直接吹出型					
電源	三 相	200V 3φ 50/60Hz				
騒音値 (dB)	急強	47	49	53	56	
	強	45	45	48	51	
	弱	42	42	44	46	

項目		機種	RPV-J200K1 RPV-P200K	RPV-J280K1 RPV-P200K
種類	機能	冷暖房兼用型、冷房専用型		
	ユニット構成	分離式		
	凝縮器の冷却方式	空冷式		
送風方式	直接吹出型			
電源	三 相	200V 3φ 50/60Hz		
騒音値 (dB)	急強	52/53	54/55	
	強	50	52/53	
	弱	48	50	

留意事項

騒音値は反響の少ない無響室などの部屋で、室内ユニットは製品正面1m、地上高さ1mの測定位置における値(アスケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の騒音や反響を受け、表示値より大きくなります。

製品の保安上の明細

お手入れ・アフターサービス

355型以上の室外ユニットと組み合わされる場合は法定冷凍能力5トン以上の製品となるため、高圧ガス保安法に基づき冷凍ガスの圧力を受ける部分の材料、構造を遵守し、圧力試験が実施されています。

冷媒ガスの圧力を受ける部分の部品を交換または修理される場合(法定冷凍能力5トン以上)は、資格(冷凍機器製造事業所)のあるサービス工事に依頼されるようお願いいたします。

熱交換器	型 式		MPa	多通路クロスフィン式	
	許容圧力	J〇〇の場合		3.0	3.3
		P〇〇の場合			
	台 数			1(ユニット1台当たり)	
主要材料		C1220TW-O(リン酸塩溶接銅管)			

保証とアフターサービスについて

保証について

保証書は、組み合せられる室外ユニットに付属しています。

- 保証書はお買い上げの店で所定事項を記入してお渡しますので、記載内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間中万一故障したときは、保証書記載事項に基づいて1年間は無償修理いたします。お買い上げの店にご連絡ください。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理は有料になります。なお、エアコンの故障に起因した営業補償などの2次補償はいたしません。

- 補修用性能部品の保有期間について
このエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年間となっています。この期間は通商産業省の指導によるものです。当社は、この基準により補修用性能部品を調達したうえ、修理によって性能を維持できるときは、お客さまのご要望により有償修理いたします。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品のことです。

アフターサービスご契約のおすすめ

当社指定のサービス店と保守契約(有料)いただければ、日立パッケージエアコン専門のサービスマンがお客さまに代わって点検をします。

万一の故障のときも早期に見出し、適切に処置をすることができます。

移設および廃棄について

- 転居などでエアコンを移動再設置する場合は、専門の技術が必要ですので、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

- エアコンを長年お使いになったあとと廃棄されるときは、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入してお客様にお渡しください。お客様がサービスを依頼されるときに、お役に立ちます。

お買い上げ店名

電話 () -

お買い上げ年月日 平成 年 月 日

製造販売元：株式会社 日立空調システム

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目23番地2 (大木須田町ビル)